

『救急の日』に対する市民啓発街頭活動について

1. 目 的

「救急車を上手に使いましょう」の普及啓発を通じて、市民一人ひとりが救急車や救急医療は限りある資源であることの理解を深めるとともに、みんなで上手に利用し、救急医療を安心して利用できる益田市にすることを呼びかける。

さらに、救急隊を含め医療従事者への感謝を伝えるとともに『救急の日』の存在を周知することを目的とする。（救急の日：9月9日、救急医療週間：9/7～9/13）

2. 日 時

令和7年9月12日（金） 17：30～18：00（配布物がなくなるまで）

3. 場 所

キヌヤ益田ショッピングセンター（益田市常盤町）

ゆめタウン益田（益田市高津7丁目）

イオン益田店（益田市乙吉町） 上記の3か所

4. 参加団体

益田赤十字病院、医師会病院、松ヶ丘病院の職員

島根県立石見高等看護学院 学生、益田の医療を守る市民の会 会員

益田市議会福祉環境委員会 委員、益田保健所 職員

益田広域消防本部 職員、益田市健康増進課地域医療対策室 職員

5. 活動内容

以下の8点を袋詰めして配布

- ・「救急の日」チラシ ・「救急の日」啓発グッズ（絆創膏）
- ・「マイナ救急」チラシ
- ・「ますだ健康ダイヤル24」シール付チラシ ・「知って安心、受診の心得」
- ・「益田の医療を守る市民の会」会員募集パンフレット
- ・「チャットボット健康相談」チラシ
- ・「医師会病院職員募集」チラシ

6. 開催について

主 催：益田市、益田広域消防本部

共 催：益田赤十字病院、益田地域医療センター医師会病院、松ヶ丘病院、
益田保健所、県立石見高等看護学院、益田市議会福祉環境委員会、
益田の医療を守る市民の会

開催回数：「救急の日」啓発としての街頭活動は令和6年度に続き8回目